

徳島県地域医療再生計画（三次医療圏）の体系

●基本方針

東部圏域の「総合メディカルゾーン本部」（徳島大学病院，県立中央病院）を核として，南部センター（県立海部病院），西部センター（県立三好病院）及び北部圏域（健康保険鳴門病院）の機能強化や連携強化を図り，県内の公的・民間医療機関の役割分担や機能強化を図る。

課題

1 地域を支える医師不足の抜本的解消

- ・地域医療を支える医療従事者の確保
- ・救急医療及び小児救急に従事する医師の負担

2 救急医療体制の更なる充実

- ・救急搬送受入体制の機能強化
- ・救命救急センターの機能強化
- ・周産期医療及び精神科救急の体制整備

3 災害医療体制の強化

- ・三連動地震等への総合的対応力の強化と減災体制の整備
- ・災害時の医療提供体制機能の維持

4 医療機関の高度化・連携強化

- ・地域医療連携体制の構築
- ・がん拠点病院と地域医療機関との連携
- ・院内感染対策の徹底

施策

- 1 県内医師配置の最適化
- 2 医師の負担軽減、業務の効率化
- 3 医療従事者数の増強・資質向上

- 1 救急搬送受入体制の充実強化
- 2 救命救急センターの機能充実
- 3 周産期・精神科救急医療体制の充実強化

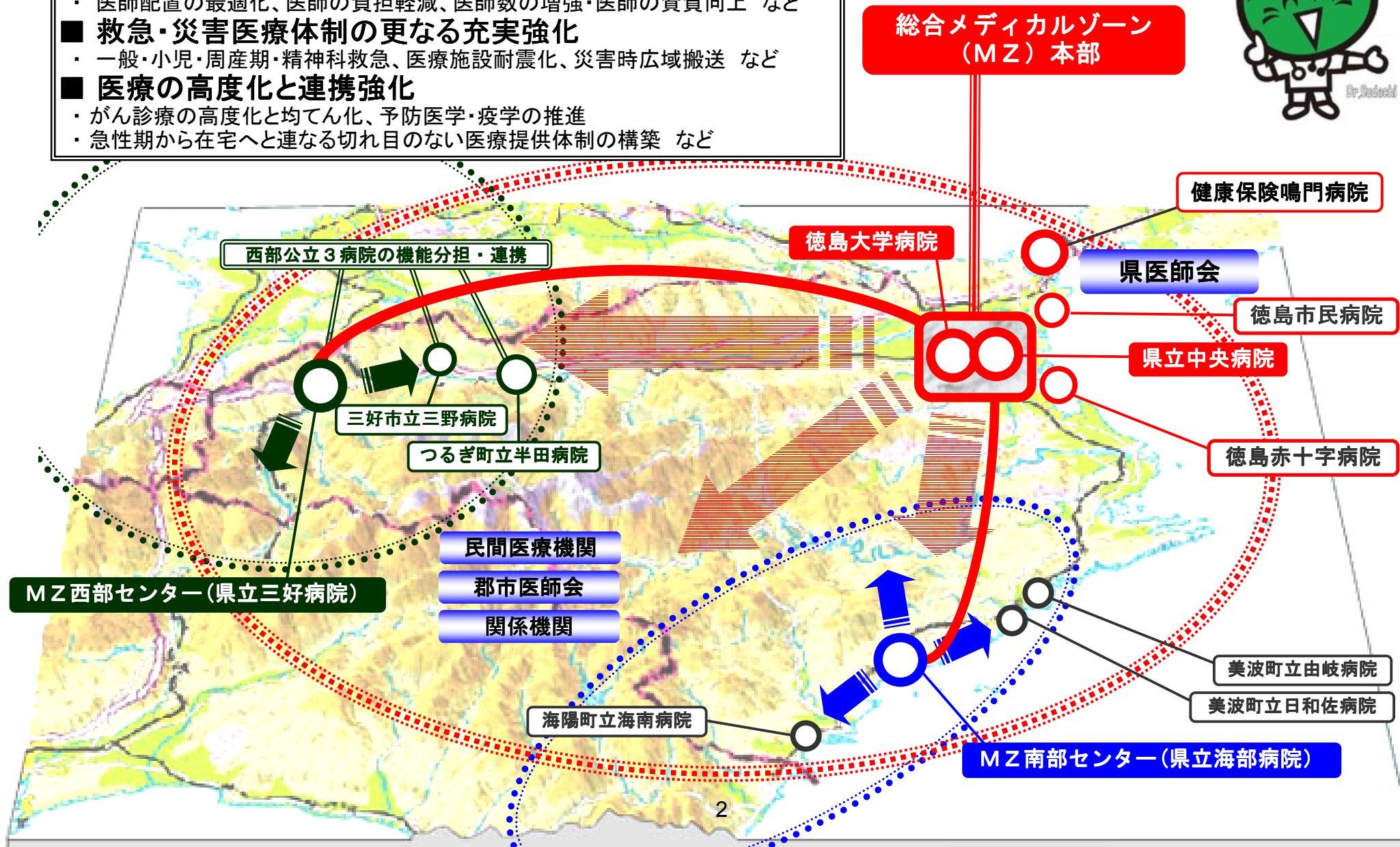
- 1 災害医療提供体制の強化

- 1 地域医療連携機能の強化
- 2 がん医療の均てん化・高度化の推進
- 3 院内感染対策の推進

徳島県地域医療再生計画（三次医療圏）のイメージ図

主な計画目標

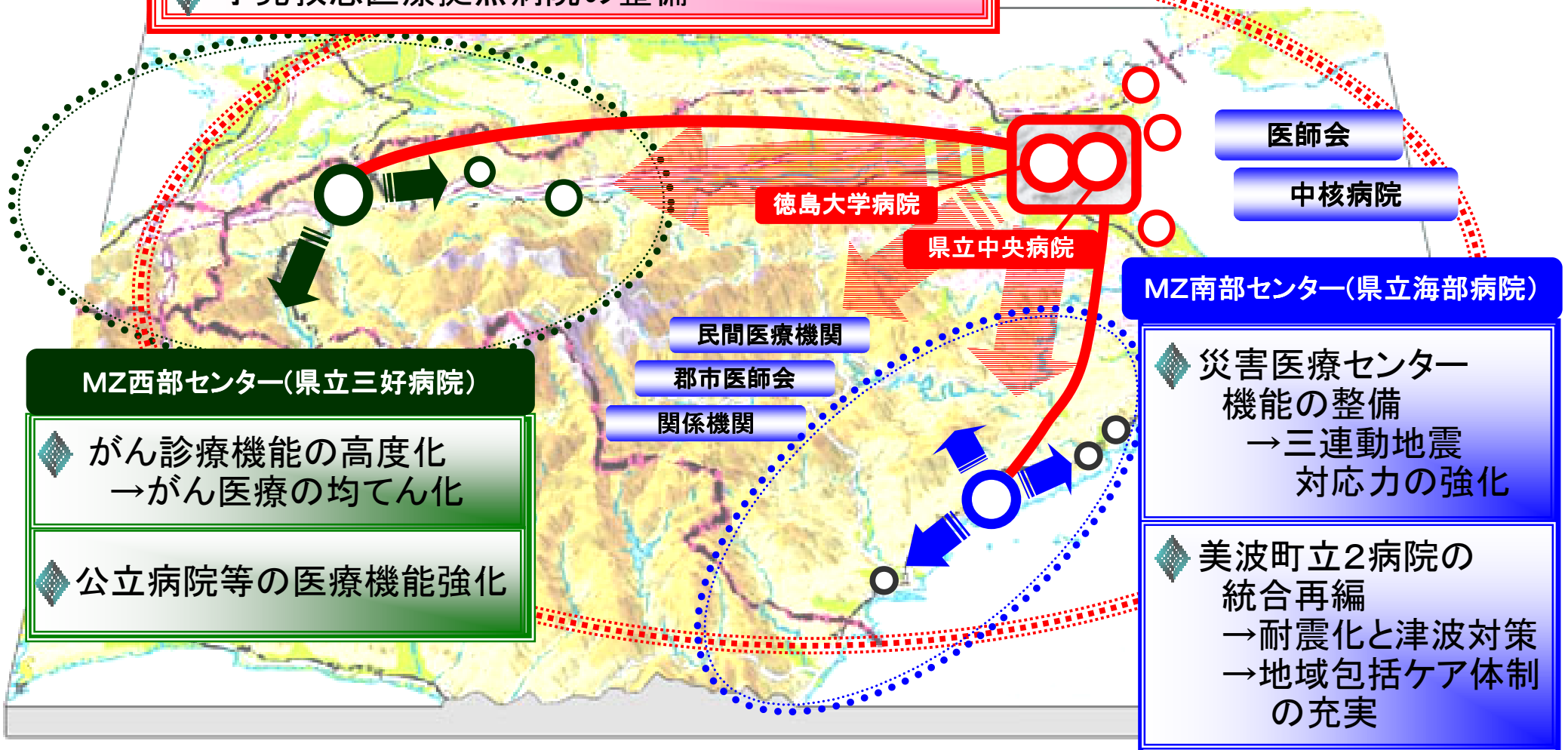
- **地域医療を支える医師の不足の抜本的解消**
 - ・ 医師配置の最適化、医師の負担軽減、医師数の増強・医師の資質向上 など
- **救急・災害医療体制の更なる充実強化**
 - ・ 一般・小児・周産期・精神科救急、医療施設耐震化、災害時広域搬送 など
- **医療の高度化と連携強化**
 - ・ がん診療の高度化と均てん化、予防医学・疫学の推進
 - ・ 急性期から在宅へと連なる切れ目のない医療提供体制の構築 など



徳島県地域医療再生計画（三次医療圏）のアウトライン

総合メディカルゾーン（MZ）本部

- ◆ 地域医療支援センターの設置運営
- ◆ 救命救急センター・がん診療機能の強化
- ◆ 周産期救急機能の強化（NICU・MFICUの整備）
- ◆ 小児救急医療拠点病院の整備



医師会

中核病院

徳島大学病院

県立中央病院

民間医療機関

郡市医師会

関係機関

MZ南部センター(県立海部病院)

- ◆ 災害医療センター機能の整備
→三連動地震対応力の強化

- ◆ 美波町立2病院の統合再編
→耐震化と津波対策
→地域包括ケア体制の充実

MZ西部センター(県立三好病院)

- ◆ がん診療機能の高度化
→がん医療の均てん化
- ◆ 公立病院等の医療機能強化